

広報あに 43号

昭和41年5月10日
阿仁町役場総務課発行
阿仁合印刷所

五月中に行なわれる
全国的な行事

- ▽国土緑化週間(5月末日まで)
- ▽全国児童福祉週間(5日~11日)
- ▽愛鳥週間(10日~16日)
- ▽春の全国交通安全運動(11日~20日)
- ▽第17回結核予防全国大会(14日~15日)

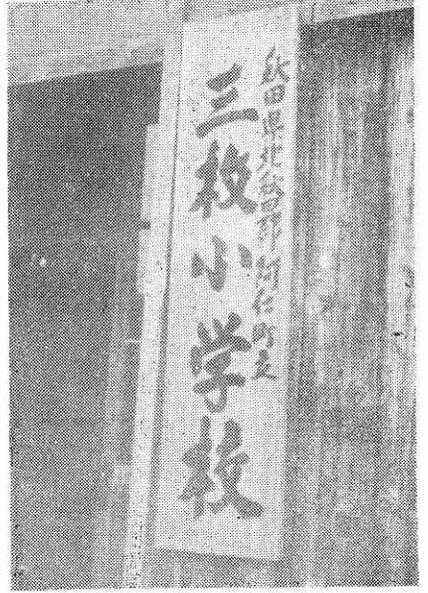
「ボク達の胸は希望に輝いて」 独立を祝って記念式(三枚小)

新しい生命の誕生に人々は暖かな喜びを感じます。
桜花らんまんの春、山合いの里に児童の学園が独立の生ぶ声をあげ三枚小学校が誕生しました。独立発足を祝う喜びの祝賀式が多教の関係者の参席のもとに行なわれたことをお知らせいたします。

「ボク達の胸は希望に輝いています」と誇らしげに語る児童代表のことば——
「各位の協力で夢がかなえられて」と感激に満ちた部落民の声が、そのまゝ、独立への願いが強かつたことと喜びの大きさを物語つていきます。

三枚小独立祝賀式は、折からの小雨の中を去る十六日真新しい校札の掲げられた現地三枚小学校にて行な

「ボク達の胸は希望に輝いて」
当日は県教育
されました。



町八、九 小沢小学校分室として創立
明一、三 小杉山敬太郎氏宅を買受け校舎とする
明十六、一 真木小学校の分教室となる

明一七、五 火災の為焼失
明二二、四 銅山小学校分室
明二五、四 独立校として校舎新築(現校舎側)
明二五、一 一ノ又に分教室を置く
明四三、八 現校舎位置改築
大四、八 雨天体操場増築
大七、四 一ノ又分教室を廃止
昭二、六 阿仁合小学校の分教場となる
昭二八、九 校舎改築
昭三〇、四 町村合併
昭三九、五 三学級複式編成一教室改造
昭四一、四 阿仁町立三枚小学校として独立

校札も新しく

一年	四名
二年	四名
三年	十一名
四年	六名
五年	七名
六年	九名

○先生四名
○児童数 四三名

職員異動
役場では、このほど職員
の移動を行ないました。が次
の通りです。どうぞよろし
く(かつこ内は旧)

- 国保病院事務局長 石川第蔵吉(支所長)
- 民生課保健衛生係長 高橋正(病院事務局長)
- 公民館主事 杉淵清一郎(民生課)
- 総務課 伊藤忠雄(公民館)

固定資産評価委員会
佐藤氏選任
四月二十一日臨時町議会
が開かれ、国
会での固定資
産税法の改正
に伴い町税及国保税の一部
条例改正(納期変更)と固
定資産評価委員の改選にあ
り

山火事に注意

- ◎ 火入れは必ず届けてから
- ◎ 農作業の田のく、ろ、でのたき火をしないこと
- ◎ 山での歩行中の喫煙禁止、喫煙の時は水のそばで、すいが入れを用意して
- ◎ 警報時(三角赤印)は特に注意して火災発生ときは速かに届けること(担当区役場へ)

火災のシーズンです
火災発生、発見のときは
電話で220番へ
〇〇部落と
通報してください

移動町民室始まる

ひざを交えて話し合い

先ほど、41年度の町行政施策について町長よりの施政方針をお伝えしましたが、この度役場では、町民の声を反映させより効果的福祉行政を推進することを狙いに、町民みなさんとの話し合いの機会として移動町民室を開始しました。計画としては、最初農村部から始め更に町部へと全町的に実施の予定です。移動町民室は町政を知る機会でもあり、町民と役場との話し合いの場でもあります。皆さんの卒直な意見をお聞きしたいと、多くの参加をお待ちしています。

町民室では、町当局から施政方針に基づく各課の具体的な施策の説明を行なったあと、これに対する質疑応答、更には部落からの要望が出され、活発な意見交換による町政への意識の高さがうかがわれています。第一回は四月二十七日豊草部落で、三十日に湯口内で二回目がそれぞれ夜七時から行なわれました。今までの話し合いから主な内容をまとめてみますと。

- 道路の整備新設について
- 消防施設の問題（用水、火の見やぐら）
- 農業に対する助成（共同機械購入）
- 役場事務の適切化（住民サービス）
- テレビ塔の早期設置
- 災害復旧工事（農業水路、河川護岸）
- 税金について、

会長に菊地君（連青）

本年度事業も決る

本年度の活動を前にしてこの度連青の総会が開かれ一年間の事業計画と役員改選を行ない、新会長に菊地忠男君（中央）が選ばれました。新執行部のもとに町づくりの中堅としての青年の活躍が期待されています

◎事業計画

- 幹部研修会（四月）
- 体育大会（七月）
- 芸能大会（八月）
- 青年大会（八月）
- 青年議会（十一月）
- 青年学園（毎月一回）
- 青年研修派遣

◎役員

- 会長 菊地忠男（中央）
- 副 吉田仁吉郎（吉田）
- 高堰幸一（中村）
- 松橋洋子（中央）
- 事務局長 松橋賢悦（中央）
- 次長 福田供一郎（吉田）
- （常任委員）
- 山口 登 松橋 隆
- 佐藤春男 米谷忠金
- 高塚邦男 鈴木広子
- 越前谷貞子

夫婦で1万円年金実現

昭和四二年一月から国民年金が改正され、正され、年金額月五千元、夫婦で月一万元的の国民年金が実現されることになりました。次に改正される主なものをお知らせします。

- ◎拠出年金（毎月かけ金をかけて受ける年金）
- 「老令年金」
- 二十五年かけ金を納めた場合月額五千元（現行二千元）となり夫婦で一万円
- 「障害及母子、準母子年金」
- これら年金の最低保障額も現在の月二千元（母子、準母子は最低千六百元）から五千元（年額六万円）に引上げられます。また障害年金の場合は一級障害の加算額が現在の月五百円から千円に引上げられます。
- 「かけ金の額」
- うけとる額の引上げに伴い、かけ金も現在の三十五才未満百円、三十五才以上百五十円がそれぞれ百円引上げられ、月二百円と二百五十円になります。

「福祉年金」（かけ金をかけなくてももらえる年金）

老令、障害、母子および準母子福祉年金の年金額が月二百円づつ引上げられました。

このように、年金は改正され有利になりますが、保険料をかけ忘れたり、かけないでいるとせっかくの年金がもらえないこともありまます。かけ忘れて未納のないうよう。

又年金についての問い合わせは支所又は民生課へ。

さあみんなで交通事故防止を

全国交通安全旬間 5月11日～20日まで



- 歩くときは良く見、注意して右側を
- 幼児の一人歩きはキケンです。
- 車は良く点検し、眠不足や疲労はな
- 酒飲みや、ムリなスピードは事故の
- も。

みんなで事故からまもりましょ

天候と稲作管理

農家の皆さん、田植を前に連日の農作業ご苦労様です。稲作の基礎づくりとして大切な時期に当たり適切な管理にあらたられよう農業情報をおとどけます。

天候予報

今年の夏は、異常天候の出現数や持続性は、昨年より少ない見込みですが、変動の大きい天候は未だ続くものと予想されます。四月下旬から五月中旬にかけておそじもの恐れがあります。降雨活動は六月は全般に不活発ですが七月にはやや顕著になり梅雨末期には大雨があるでしょう。梅雨期の気温は、大体平年並みですが、一時低温な時期がある見込みです。このような予想天候が発表されましたので、今後天候に充分注意して、作物管理をして下さい。

一、稲作
イ、畑苗代は、早く種蒔したものは田植も近いので霜の心配のない限り昼夜開放して外気に充分ならして丈夫な苗にするように、発芽揃いから本葉三枚位までは、床内温度を二度以上にしないように

ハ、発芽後の灌水は苗床が白くなつたとき、一回に十分灌水し朝早くやるように、又頻りに水かけすると立枯病の発生やムレ苗が発生します、注意しましょう。

(2)、イ、保温折衷苗代は、除紙当時は、おそ霜の心配があるので、深く水をはり保温につとめ(特に夜間は深水)次第に浅水管理を行うようにすること。

ロ、水のかげ引に細心の注意をして丈夫な根ばりのよい苗を作るよう心がけて。
(3)、イ、苗令は、畑苗代苗は四、五枚以上、保温折衷苗代苗は五枚以上、水苗代苗は五、五枚以上を基準として、これらの苗令に田植出来るよう準備

畑を荒らすハトの放し飼いはやめましょう

を進めましょう。
ロ、田植時の気温は、畑苗は一三、五度以上、保温折衷苗代苗は一四、五度以上、水苗代苗は一五、五度以上になつたら田植を行なうよう。
(4)、イ、病害虫発生と防除
本年は、変動の大きい天候が続くものとみられて、従つて病害虫の異常発生も予想されるので早期発見、適期防除を励行するように万全の対策をたてること。
ロ、苗いもち病の多発が予想されますので、苗代の病害虫防除を共同で完全実施するなど、殺虫剤に水銀剤(有機水銀乳剤)を混合して二、三回散布しましょう。最終は田植前に散布するのが適当。

(5)、イ、肥料—窒素質肥料は、収量に最も大きな影響があるので、圃過施肥にならないように土と昨年の稲作の出来と今年の天候とを充分検討して施すように。
ロ、りん酸は、稲の初期生育促進と登熟に関係があるので、窒素量より二〜五割位増施し、増施分は表層施肥とし、肥料は過石(重過石)または、重焼りん、化成肥料ではりん酸成分の高いものを選ぶようにする。

(6)、イ、除草剤を使用する場合は、第一に丈夫な苗(畑、折衷苗代)を用いる。
ロ、田植前使用は(田植前五〜三日)植代後に施し水は落さないようにする
田植後使用は稲が根付いてから速やかに雑草が発芽しないうちに、PCPニップ、一〇アール当三K〜四Kを均一に散布する。

(7)、二、畑作
イ、葉たばこは、植付一〇日ぐらい前から霜の心配のない日は昼夜ビニールを除いて外気にならして指示期間内に植付を終るようして下さい。

生活文募集

幼く年少者 皆さんの作文を募集しています。奮つて応募下さい。
○内容 (1)私と職業 (2)職場生活と創意工夫 (3)職場生活と私の将来等の内容で一人一編未発表で題名自由
○原稿枚数四百字六枚以内
○資格 昭和23年4月1日以降生れた幼く年少者
○送り先 秋田市手形休下町一ノ三秋田婦人少年室
○切 41年6月10日迄
※詳しくは役場総務広報係にお問い合せ下さい

慶弔だより

- 四月
- 出生 〇オメデトウ 志渡日女子(ヨシエ)幸屋渡 上杉 憲 (三歳)長畑 平川美子 (竹行)比立内 山岡明美(タカ子)水無 鈴木みゆき(茂雄)畑 杉原 薫 (満寿)水無 松岡優子 (四郎)荒瀬 山田信子 (三男)根子 上杉浩志 (正光)上新町 伊藤薫一 (康雄)真木 片岡 勉 (金治)吉田 松岡 久 (好美)畑 安部 誠 (賢次)畑 高橋伸子 (良司)荒瀬 武田悦子 (栄一)萱草 若松登志夫 (与吉)畑 三戸弘子 (勝男)水無
 - ◎結婚 〇しあわせに 上杉 金男 萱草 高環 直子 戸島内
- ▲死亡 〇おこやみ申します
- 高環 忠太郎 (69) 戸島内
 - 高橋 安太郎 (67) 山菅草
 - 島山 重郎 (66) 上新町
 - 珍田 リノ (77) 老人
 - 堀内 平治 (66) ホーム
 - 宮野 ツル (65) 小様
 - 伊藤 スエ (80) 新町
 - 奥山 二郎 (54) 荒瀬
 - 渡辺 多一 (56) 荒瀬
 - 吉田 理子 (0) 吉田
 - 加藤 徳治 (79) 畑
- 宮野 久蔵 小様
 - 高環 レイ子 戸島内
 - 川口 久夫 上新町
 - 小向 静子 岩手県
 - 柴森 円治 新町
 - 海老沼幸世子 栃木県
 - 佐藤 松一 鷹巣町
 - 柴田 笑子 吉田
 - 小浜 勇藏 上新町
 - 成田 征子 合川町
 - 石井 隆文 伊東市
 - 中村 和子 下新町
 - 北林 昭治 米内沢
 - 越前谷ミヨ 萱草
 - 森 実 三重県
 - 月居 礼子 下新町
 - 京谷 虎夫 水無
 - 珠井 咲子 下新町
 - 和田 博 石川県
 - 齊藤 栄子 荒瀬
 - 石井 健二 愛媛県
 - 春日 シゲ 畑
 - 小野 正木 石川県
 - 湊 玲子 荒瀬
 - 山岡 武義 合川町
 - 山岡タカ子 水無
 - 遠藤 了介 東京都
 - 土佐佳世子 小沢